

第 158 回島根県立大学教育研究評議会議事要旨

(令和 3 年度 第 3 回)

- ・日 時 令和 3 年 6 月 23 日 (水) 15:00～16:35
- ・場 所 浜田キャンパス本部棟会議室 出雲キャンパス大会議室
松江キャンパス大会議室
- ・出席者 清原学長、山下学長代行、井上厚史副学長、石橋副学長、岸本副学長、
犬塚国際関係学部長、林地域政策学部長、梶谷看護栄養学部長、岩田
人間文化学部長、梶谷短期大学部長、濱田北東アジア開発研究科長、
吾郷看護学研究科長、狩野別科長、宮下保育学科長、藤吉総合文化学
科長、福原教務部長、大森教務部長、高橋教務部長、村山学生生活部
長、今中学生生活部長、マユーあき学生生活部長、李北東アジア地域
研究センター長、小池事務局長
- ・欠席者 山根教務学生生活部長

○第 157 回教育研究評議会の議事要旨の確認について

第 157 回教育研究評議会の議事要旨について、原案のとおり承認された。

《共通審議事項》

(1) 教員個人評価制度の見直しについて

清原学長から、教員個人評価制度の見直しについて、資料(略)のとおり説明があり、承認された。

岩田人間文化学部長から、賞与の加算による処遇反映廃止について、キャンパスごとに意見が分かれた場合、どのように対応をするのかと質問があり、清原学長から、調整のうえ 3 キャンパスで統一的な対応をすると回答があった。

福原教務部長から、処遇反映を廃止した場合、浮いた人件費(昨年度の賞与加算総額であれば約 300 万円)の使い道はどうなるのかと質問があり、清原学長からキャンパスごとの意見を集約したうえで決定をすると回答があった。

村山学生生活部長から、現行の個人評価制度の目的が達成できていないのであれば、フィードバックのシステムを見直す必要があると意見があった。

(2) 島根県立出雲商業高等学校との高大連携に関する協定締結について

雪吹連携交流課長から、島根県立出雲商業高等学校との高大連携に関する協定締結について、資料(略)のとおり説明があり、承認された。

(3) 中国地域ニュービジネス協議会との包括的連携に関する協定について

雪吹連携交流課長から、中国地域ニュービジネス協議会との包括的連携に関する協定について、資料(略)のとおり説明があり、承認された。

(4) 令和2事業年度業務実績報告について

的場企画調整室長から、令和2事業年度業務実績報告について、資料(略)のとおり説明があり、承認された。

濱田北東アジア開発研究科長から、入試実績を受けて国際関係学部の広報の充実を図るため見直しをお願いしたいと発言があり、清原学長から、県内の高校からの要望が多かった各コースの特色や魅力を簡潔に表現した資料を今後作成していきたいと回答があった。

《共通報告事項》

(1) 津和野サテライトオフィスの設置について

井上副学長から、津和野サテライトオフィスの設置について、資料(略)のとおり報告があった。

(2) しまねの未来を担う人材奨学金について

大田学生支援課長から、しまねの未来を担う人材奨学金について、資料(略)のとおり、報告があった。

(3) その他

石田次長から、内閣府地方創生推進室から依頼があった地方創生人材制度について、資料(略)のとおり紹介があった。

次回開催予定：令和3年7月28日(水)